

令和6年6月度栗東市教育委員会定例会会議録

開催日時 令和6年6月28日（金） 13:30～14:40
開催場所 庁舎 4階 第1委員会室
出席委員 教 育 長 今井 義尚
教育長職務代理者 朽木 徳壽
委 員 内記 一彦
委 員 田中 和子
委 員 多田 玲子
事務局出席者 教育部長（太田）、こども家庭局長（村瀬）、教育総務課長（田代）、学校教育課長（中川）、学校教育課参事（山口）、人権擁護課参事（安本）、生涯学習課長（川津）、国スポ・障スポ推進課長（秋田）、幼児課長（織田）、幼児課参事（内田）、図書館長（西村）、スポーツ・文化振興課課長補佐（上村）、書記（小林）

会議を傍聴した者 一般傍聴者 0人 市政記者等の傍聴者 0人

開会宣言 13:30

市民憲章唱和（教育総務課長）

教育長

それでは、「日程3 教育長公務状況報告」について、私から報告させていただきます。
6月3日（月）県人事訪問：大宝西小学校・栗東西中学校・治田小学校、4日（火）滋賀県教科用図書選定審議会、6日（木）議会運営委員会、県人事訪問：栗東中学校・栗東市教育委員会、7日（金）わた **SHIGA** 輝く国スポ・障スポ栗東市実行委員会第2回総会、13日（木）議会本会議開会 議案上程、監査委員（議選）辞令交付、20日（木）議会本会議再開 個人質問、委員長会、21日（金）わた **SHIGA** 輝く国スポレスリング競技リハーサル大会 開会式、議会本会議再開 個人質問、治田西人権教育推進委員会総会、23日（日）わた **SHIGA** 輝く国スポレスリング競技リハーサル大会 閉会式、24日（月）議会本会議再開 個人質問、25日（火）予算常任委員会、26日（水）文教福祉常任委員会、栗東市ロード競技三大会実行・運営委員会、28日（金）教育委員会定例会です。予定として、29日（土）埋蔵文化財発掘調査成果展～シンポジウム蜂屋廃寺と法隆寺～です。以上でございますが、何かご質問ございましたら、お願いします。

教育長

ないようですので、次に進めさせていただきます。

教育長

続きまして、日程4 その他報告事項①各課（館・所）の「6月度事業進捗状況について」報告をお願いします。

教育総務課長から順次報告

教育長

報告事項①について、質問等はございませんか。

教育長

他にご質問等ございませんか。それでは他にないようですので、以上で各課の6月度事業進捗状況について終了させていただきます。

次に報告事項②「児童生徒数出勤・出席状況について」報告をお願いします。

学校教育課長、幼児課参事から順次報告

教育長

ただいまの報告につきまして、ご質問、ご意見はありませんか。

教育長

ないようですので、報告事項②「児童生徒数出勤・出席状況について」を終了します。

教育長

続きまして、報告事項③「令和6年第5回栗東市議会定例会報告について」をお願いします。

教育部長ならびにこども家庭局長から報告

教育長

ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お願いします。

教育長

ないようですので、報告事項③「令和6年第5回栗東市議会定例会報告について」を終了します。

教育長

続きまして、報告事項④「第4期栗東市教育振興基本計画の策定について」報告をお願いします。

教育総務課長から報告

教育長

ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お願いします。

内記委員

策定会議のメンバーはどういう構成ですか。

教育総務課長

基本的には教育部長を筆頭に、教育部局の課長と子ども家庭局の課長級を考えております。最終的には外部の方にもご意見を伺う予定をしております。教育委員の皆様にもご意見をお伺いして、総合教育会議においても検討していただいて策定していきたいと考えております。

教育長

教育振興基本計画については、私も今年就任させていただいて、今までの過去5年間を振り返るところで、現在各課に照会をかけていて、5年間でどういう成果があったのか、そして何が課題なのかということを明らかにして今後5年間の計画を全員で考えていきたいと思っております。それには各課横断すること、また部局も横断することがありますので、そういった意味でより連携を強めながら今後の5年間に向けての計画をたてていきたいと考えております。また委員の皆様の忌憚のないご意見をいただきまして、こういうことが課題ではないか、こういうことをしていったらいいのではないかなど、意見をいただきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

教育長

ほかにごいませんか。それでは、次に、報告事項④「第4期栗東市教育振興基本計画の策定について」終了します。

教育長

続きまして、報告事項⑤「第4次栗東市子ども読書活動推進計画の策定について」報告をお願いします。

生涯学習課長から報告

教育長

ただいまの報告につきまして、ご質問等ございましたら、お願いします。

田中委員

先ほどの教育振興基本計画の策定と関連があるのですが、成果と課題を振り返るときに、コロナ禍ということが影響を受けたかと思います。その中で成果と課題においてコロナ禍の背景を加味していくのかということ、コロナ禍以前の状況に丸々戻していくというスタンスではなく、あまりとらわれなくて、コロナ禍を経験したことにより、精査したり、コロナ禍でも絶対に外せない部分であるとか、大事にしていかなければならないこととか、コロナ禍で皆が体感したことであろうと思いますので、今回そのことをみんなが踏まえて論議をしていていただきたいと思います。

教育長

ありがとうございます。この両方の計画とも計画をたてた段階ではコロナということは想定されていない段階で立てました。その後コロナを迎えて我々大きな課題に直面した。それを踏まえて我々この大きな経験をどう生かしていくのか。お手元に配らせていただきました研究所だよりも私、書かせていただきました。教師に求めることはどういうことを求めているのかというと、子どもの不安や悩みに寄り添う、信頼を得る人格、子どもに気づきを与える広い視野や経験など、時代がかわっても大事にしていかなければならない教師の姿勢というのがあると思います。そういったことも踏まえて我々の立ち位置原点に戻りながら今、新たな時代を経験したからこそできる、計画をたてていきたいと思います。またご意見をよろしくお願いいたします。そのほか、ございませんか。

内記委員

子ども読書活動推進計画は、図書館が担当と思っていたのですが、生涯学習が担当なんです。関係機関で図書館や学校教育関係、幼児関係にも協力いただいて策定されるのですか。

生涯学習課長

当計画については、生涯学習課で所管しております。図書館は現場の部分でも関係ありますので、県下においても生涯学習課の組織の中に図書館組織体系をおいている市町がほとんどでして、県も生涯学習課が窓口となっております。策定に関しましては図書館とも連携しながら進めていきますし、検討会の組織についても図書機能をもつ、ひだまりの家ですとか児童館を所管してます子育て支援課、図書館、学校図書の関係もございますので、学校教育課など関係課で計画を策定していきます。

教育長

両計画、整合性がとれますように、各課横断しながら、効率的、効果的な計画になりますようにお願いします。そのほかいかがでしょうか。

田中委員

報告事項にはない件について、よろしいでしょうか。中学校の部活動の地域移行ということ言われて数年たっているかと思います。地域移行を進めるにあたって、国とか県とか今動きはどのようになっているのでしょうか。市としても動きがあれば教えていただきたいと思います。

学校教育課長

はい、委員ご心配いただいていますように、実は国・県の動きも当初の勢いからしますと少し落ちた雰囲気があります。そうした中で滋賀県も全県的に進めておりますのが、それぞれの市町の実情に応じたそれぞれの方法でということで、どちらかといいますと市町に任せられる雰囲気がここ数年続いております。実は直近で行われます首長会議の方で栗東市からの話題提供としてこの中学校の部活動の地域移行に向けた各市町の取り組みを意見交換しましょうということで、当市の竹村市長から全市町に向けて発信していただく予定をしております。栗東市の進捗状況でいいますと、はっきり申しあげますと19市町の中で一番最後だという状態でありまして、ところがこの4月から教育長・市長の大きな差配もありまして一気に体制づくりを始めております。これまでスポーツ・文化振興課と学校教育課との中である意味、にらめっこ的な形になっていましたところ、どちらかに総括コーディネーターを配置するというをおっしゃっていただきまして、学校教育課がそれを担うことになりました。当市においては学校教育課を主管課として今後、部活動の地域移行を進めていくことになります。この7月に総括コーディネーター、おおむね週3日勤務の職員を1名おいていただいて、その中で実態調査、スポーツ少年団との連携であったりとか一気に進めていきたいと考えております。とくに今年立ち上げになります現実的に3つか4つなりの移行実績を作っていきたいと取り組みを進めております。

田中委員

栗東は遅ればせながらスタートできたということは大変喜ばしいことと思います。やりながらということもあるかと思いますが、目標とすると何年くらいで形が整いまして、子ども達が始めるのか、目安の年度とかはいかがでしょうか。

学校教育課長

国県でいいますと令和7年度までで取り組み強化の準備体制づくりと位置付けておりまして、それから順次運用という流れになると思います。体制であったり運営の基礎となる部分を令和7年度までに作りあげたいと考えております。ゴールにつきましては、すべての部活を地域の方に移すということは考えておりません。中学校教員も含めまして本当にやりたいという教員も大勢おられますので、そうした中で働き方改革の効率性、子どもの活動の場の保証とこの二つをきちんと合わせた形の、何割かは地域の方に移って、何割かは一緒にやって何割かはこれまで通り中学校での部活動として継続していく形になると思います。

田中委員

学校教育課の方で担うということで事務的なことは新たに配置されるコーディネーターさんで出来るかとは思いますが、関係機関との交渉とか調整とか教育に関わってくる中身については正規職員の方が担われるのですか。

学校教育課長

大きな予定としてはいずれスポーツ・文化振興課と学校教育課が一緒にやっていくというイメージを教育長からもご指示いただいております。ただ学校の中身については学校教育課の中で担っていく部分が必ずあると思います。ただ地域のお見合いみたいなイメージに思っております。中学校の部活と地域の期待しておりますのは、スポーツ少年団の対象年齢を上には伸ばしていただくということが期待しているところでして、スポーツ少年団の本部との連携が大きくなってくるかなと思います。

教育長

これも栗東市の一つの課題でして、さきほど説明のありましたように栗東市は進んでおりませんでした。それを市長の思いもありましたし、子ども達の活動がなくなっていくとか、十分な活動ができないという、これを何とかしてあげたい、多田委員も協力していただいておりますけれども、いろんな形の地域連携、地域移行があるのではないかと、スポーツ少年団とか一緒にやっていく、場合によっては地域のスポーツクラブと一緒にやっていく、学校の先生方の力をそのまま利用してやっていくとか、そういったところも最大限知恵を出し合いながら子ども達の活動を保証できるようにやっていきたいと思っております。スポーツ・文化振興課、学校教育課だけでなく、スポーツ協会さんやスポーツ少年団さんあらゆる力をお借りしてやっていきたいと思っております。

多田委員

栗東中学校が今、モデル校として少しでも何か出来ないかなということで、私も学校運営協議会もさせていただいている中で、そこで部活動を担当させていただいているのと、スポーツ少年団の事務局をしているので、スポーツ少年団としても県から情報をいただいて動いているのですが、なかなか県もあまり動いていないし、各市町もスポーツ少年団としてどう動いていいのか、でもスポーツ少年団が先行してするのはおかしいので、受け身として待たないといけないと言いながら、かといって急に言われても困りますので何かしらしておかないといけないと思うのですが、なかなか進んでいない現状です。県からもスポーツ少年団としてその分の補助金が出ているのですが、それをどう使っているかわからなくて去年はゼロ円で報告だけして、補助金はいただかなかったのですが、せっかく補助金が出るので何かやりたいとは思っておりました。どこの市町も補助金をもらうために何かしていますかと聞いてもまだ何もやっていないという状況でなかなか動いていないです。スポーツ少年

団としてもできれば受け入れたい。でも、小学校と中学校ではボールの大きさが違ったり、リングの高さが違ったりで、なかなか一緒にはできなくて、スポ少に登録とかも言っていたいたのですが、登録するには結構なお金といろいろと費用がかかります。指導者の方もスポーツ少年団専用の資格が必要で、その資格がちょうど去年から登録の制度が変わってしまって、今までお金はかからなかったのですが、4年で1万円かかるようになりました。だからお金を払ってボランティアをしていただいている状態になってしまっている。それを個人資格ということで市からお金を出すことができなくて、スポ少としても指導者を増やすというのは目標ではあるのですが、中学校の方までなかなか及ばない。でも中学校の指導もしてみたいという指導者もおられます。そういった方たちに中学校も指導ができればいいなとスポ少として思います。

教育長

そういったことも地域の皆さんと協力しながら一歩でも二歩でも進めていかなければならないと考えております。

教育長

ほかにございませんか。それでは、他にございませんか。

教育長

次に日程5 その他①各課からの報告事項について、ございましたら挙手にてお願いいたします。

・生涯学習課長より

「中学生広場 私の思い 2024 栗東市大会」について案内

・人権擁護課参事より

「じんけんセミナー栗東」について案内

・こども家庭局長より

「認定こども園のその後と今後の状況」について報告

教育長

ただいまの説明につきまして、ご質問やご意見等ございましたらお願いします。

教育長

ないようですので次に、その他②次回7月度教育委員会定例会日程についてお願いします。

教育総務課長

7月の定例会の日程については、7月29日(月)13時30分からでいかがでしょうか。

教育長

ただいまの定例会日程について、皆様ご都合はいかがでしょう。

全委員

29日(月)でよい。

教育長

次回定例会は7月29日(月)13時30分からお願いします。

教育長

本日予定しておりました日程はすべて終了しました。これをもちまして、6月度教育委員会定例会を閉会いたします。どうもありがとうございました。

閉会宣言 14:40